

細見美術館



葛飾北斎《五美人図》(部分)

細見コレクション

# 集人々

Gathering  
— Fashionable mind in Edo Paintings  
from the Hosomi Collection —

描かれた

江戸のおしゃれ

開館時間 午前10時—午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日 毎週月曜日  
入館料 一般 1300円 学生 1000円  
主催 細見美術館 京都新聞  
会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3  
075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等  
を変更する場合があります。詳しくはホームページを  
ご覧ください。



2021年

5月18日(火)—7月4日(日)

《江戸名所遊楽図屏風》



中野其玉《元禄踊り図屏風》



《舞踊図》

細見コレクション  
集う人々  
描かれた江戸のおしゃれ

2021年  
5月18日(火)〜7月4日(日)

さまざまな時代やジャンルを象徴する作品で構成され、時に「日本美術の教科書」と称されることもある細見コレクション。

本展ではコレクションの中から、江戸や京都など流行文化の発信地であった都市の様子を描いた名所図屏風や遊楽図、反物を熱心に選ぶ女性を描いた葛飾北斎の肉筆画の名品「五美人図」、様々な身分や立場のスタイルを示す「江戸風俗図巻」など、時代の先端をいく人々の美意識、往時の個性豊かなファッションが描かれた江戸時代の絵画作品や調度品を紹介します。集まりやお出かけのままならない今日、作品の世界に飛び込んで人々のエネルギーを体感してみませんか。

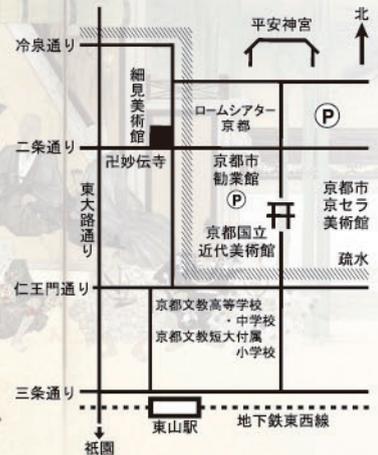


中野其玉《元禄踊り図屏風》

葛飾北斎《夜鷹図》



勝田竹翁《重要美術品 観馬図屏風》



- 市バス「東山二条・岡崎公園口」下車、徒歩3分。
  - 市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩5分。
  - 地下鉄東西線「東山」駅下車、徒歩10分。
- ご来館には公共交通機関をご利用ください。

細見美術館

京都市左京区岡崎最勝寺町6-3  
TEL 075-752-5555  
<http://www.emuseum.or.jp>

【次回展予告】  
細見古香庵生誕120年記念  
美の境地展  
2021年7月10日(土)〜9月5日(日)

特別公開

日本の色 季節の彩り  
—吉岡幸雄の仕事—

会場：茶室 古香庵

公開日時はTwitter・ホームページ  
をご覧ください。



※画像はすべて部分

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館および施設のご利用にあたってはマスクをご着用ください。

また、急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

